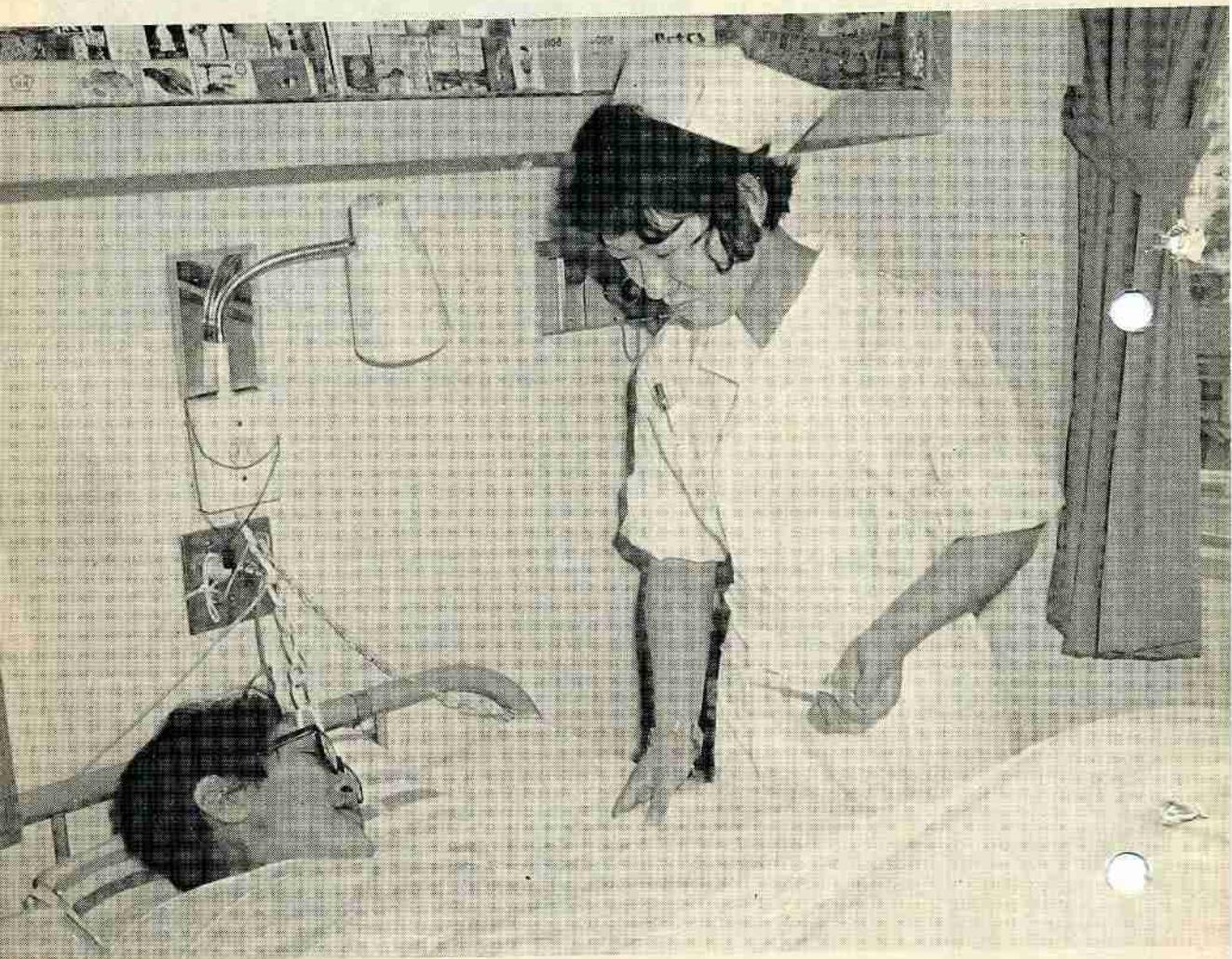


広報

のぼりべつ



医師と患者のパイプ役

若群像

寒さもようやくゆるみ、いよいよがすかしい春の訪れます。ここ市内のある病院では廊下を行きかう看護婦さんたちが、いそがしそうです。

きれいに整理された病室の中は明るく、真白いベッドがならべられております。一日も早くすこやかさを取戻そうと入院している患者さんに「ご気分はいかが?」とやさしく話しかける看護婦さんは、きっとたよれる力強い存在にちがいないのです。

市内の病院数は25、ベッド数1068、ここに働く看護婦さんは196人です。

白衣の天使とあこがれながら、きびしい勤務にたえて前進するこの若い力と情熱は発展する登別市をささえる大きな力となるでしょう。

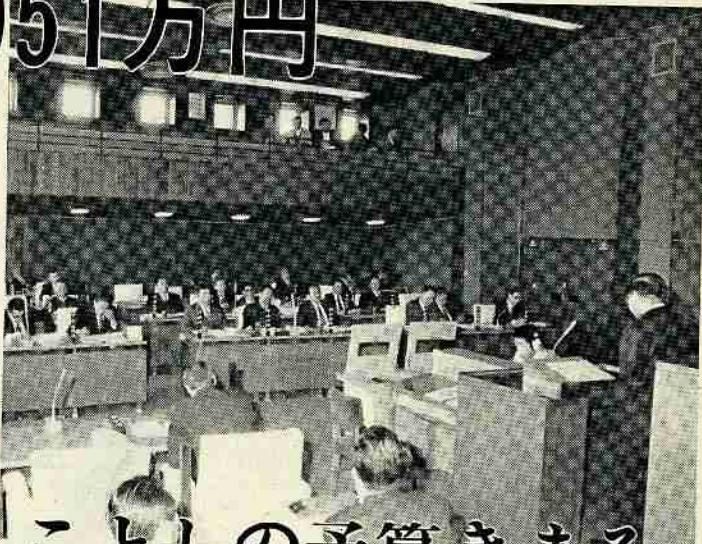
4月号

1972 No. 150

一般特別 27億4,951万円

第一回定例市議会は、3月6日から18日まで13日間にわたりて開かれました。初日の6日は、諸報告と46年度の補正予算と関係議案の審議、7日は47年度の予算とその説明、8日は市長の市政執行方針、9日から17日まで休会、13、14日は一般質問、15日から17日まで全員による予算特別委員会で新年度予算と関係議案の審議、18日は追加議案、詰問、協議案などが審議され、全議案が原案どおり可決されました。

可決されたおもな内容はつぎのとおりです。



ことしの予算きまる

第1回定例市議会

り、売却の時期などを十分調査、検討して、適正におこなうようにしてほしい。

・市税の大口滞納の整理は、その徴収成果どうかがわかるが、さらに適切な行政指導をおこない、整理してほしい。

・今後、税外収入事務の増加が予想されるので、職員の配置に意を配るなど、税外収入の徴収成積向上に努力してほしい。

新年度予算(一般会計)

十六%の伸び

四十五年度各会計決算を認定

昨年の第四回定例市議会で総務委員会付託となりました四十五年度の各会計歳入歳出決算の認定はその後、六回の委員会を開いて審査した結果を、この議会でつぎのような要望事項をそえて報告があつた。

・財産記録整理の取り扱いは、不備な点がみられるので市財務会計規則の改正などによって、財産管理を万全にするよう検討してほしい。

・公有財産の売払いは、却見積り原案どおり認定されました。

撤廃と、六五歳以上七〇歳未満の重度身障者への医療費も助成するという議案が可決されました。

これは、すでにことし一月から医療費の助成がおこなわれていますが、このなかで所得が基準以上

であるおとよりは、ご遠慮いただ

いておりました。しかし、老人福祉をさらに進めるため、この所得制限を取り除き、また六五歳以上

七〇歳未満の重度身障者も医療費助成が受けられるように改正したものです。

・貨物の取扱いは市の発展性を考えいただき、現行どおり残すこと

敬老年金 大幅にアップ

敬老年金条例の年金の額を満七十五歳以上満八〇歳未満、年額五千円とし、満八〇歳以上を年額一万円とする議案が可決されました。

これは、市内に住む満七五歳以上のおとしよりすべてに敬老年金年額二千円を支給していましたがこれを二段階に分けて大幅に年金額を増額したものです。

店舗と事業所のゴミは

四〇%までを無料

清掃条例のなかに店舗と事業所のゴミを一回の収集で四〇%までを無料四〇%をこえて排出される場合は四〇%ことに二〇円とする議案が可決されました。

これによつて、一般家庭のみのゴミだけが無料でしたが、さらには店舗と事業所内の生活によるゴミ排出を無料にしたことになります。

三名の人権擁護委員を推せん

国鉄などへ要望決議

猪俣二郎(登別温泉)、藤田隆雄(登別町)、上田義雄(上鷲別町)の三氏を人権擁護委員として推せんすることと議会の意見を求めたところ同意をえました。

その後、三月十七日に委員会を開き審査した結果を十八日の本会議で採択し、つきのような主旨の要望決議を国鉄總裁と国鐵道總局へ送ることになりました。

・西口駅の利用者の増加からみて、急行列車の停車本数を増すよ

う考慮してほしい。

・幌別駅の乗降客数の増加からみて、西口駅待合室の収容能力は、現在二〇人程度となつていて、特にラッシュ時は大半が屋外で待合せている実状なので待合室の拡張を考慮してほしい。

・風雪雨のときでも支障なく乗降できるホーム上屋の建設を考慮してほしい。

それまでいたが、これを開会中に社会委員会へ付託、審査する

ことになりました。

三月十三日、十四日の二日間、

市政について九名の議員から一般質問がありました。質疑応答のお

もな内容は次のとおりです。

生活環境の問題

問、幌別川、鷲別川、来馬川、登別川の各河川堤防用地を道路として併用する構想があるか、その見解を聞きたい。

答、幌別川は併用するよう土木事業所と協議中であり、早急に実現するようにしていきたい。

また幌別川の来馬橋から上流の西小学校付近までを一部併用する計画と、用途廃止された旧河川敷地を利用する計画をもつて道と協議中である。なお鷲別川、登別川は調査のうえ計画を立案し道と協議していきたい。

問、市の公園保有率は、平均的に

みてもまだ低いものと考えられる。そこで都市公園（太

公園なども含めて）の設置や用地の先行取得の意志があるのか。

また国有地の公園への無償貸付はできないのか。

答、児童公園などは都市計画のなかで進めているが、さらに大公園は適地を選定のうえ計画実施していく。また国有地の無償貸付を受ける制度があるので

該当地があれは努めて高率的な活用をするようにしていきたい。

問、幌別、富浦、贊別は登別市發

となる見込みである。この建設については、財源などの地元負担金の関係があるので地元関係者と充分に協議のうえで実施していきたい。登別、幌別、鷲別

の環境整備が立ちおくれている

現状なので市街地の整備について具体的策があるのか。

答、これらの地区は都市再開発を必要とするが、富浦は四十六年

度に道路網などの調査を完了しているので今年度から着手していきたい。また幌別鉄南地区と

鷲別浜側地区は、今年度で現況

答、これらの地区は都市再開発を立てるうえ、建設省と充分協議し

市計画協議会において、計画樹立のうえ、建設省と充分協議し

実施していきたい。

答、これららの地区は都市再開発を立てるうえ、建設省と充分協議し

公共下水道の整備と市民文化センター建設を

一般質問

問、乳幼児の医療無料を

いては、条例の可決された時点において、図書館協議会が設置され、この協議会によつて図書館運営の具体的な方策の決定をみることになりますが、図書館

建設について実施する必要があると思うが、その建設計画はあ

るのか。

答、医療無料化の年齢拡大につ

ては、今後考慮していかなければならぬ問題であるが国の制

度、市の財政なども充分勘案のうえ、実施計画を検討していきたい。

答、この制度については国において善処すべきであると考えます

が、他の市町村でおこなつてみるところもあると思うので、それらを充分に研究のうえ検討していきたい。

幌別郵便局の存続を

上になると予想されるなかで、現在の中、民館の機能では不充分である。そこで市民会館の設置計画を立案する時期である

と考えるが、また市民文化センターの建設は考えていないか。

答、市民会館の建設は、現在検討立のうえ、建設省と充分協議し

実施していきたい。

答、市民会館の建設予定地は来馬町新日鉄社宅地区のホーリーストア一附近に約九八〇〇平方㍍あり、その建設予定地は来馬町新日鉄社宅地区のホーリーストア一附近に約九八〇〇平方㍍あり、その建設予定地は来

地所有者と用地取得につき折衝中である。また市民文化センターの必要性は充分理解できるので、今後検討していきたい。

答、昭和四十四年に札幌郵政局より計画が示され、この時点で鉄南地区に郵便局がなくなることは、不便でありこれにかわるべき計画などを照会したところ、移転のあとに、無集配局の存続を考えたいとの回答を得ております

が、なお、早急に札幌郵政局と細部的な折衝をすすめてまいり

ます。

答、幌別郵便局の移転については、西口駅前に移転するが、本局は多年幌別本村存在の市民間に定着してきた局であり、関係市

民の要望も強く、善後措置として、従来どおりの局か、もしくは簡易郵便局などの施設として存置してほしいとの要望にものと考

えます。

答、幌別郵便局の移転については、西口駅前に移転するが、本局は多年幌別本村存在の市民間に定着してきた局であり、関係市

民の要望も強く、善後措置として、従来どおりの局か、もしくは簡易郵便局などの施設として存置してほしいとの要望にものと考

えます。

答、幌別郵便局の移転については、西口駅前に移転するが、本局は多年幌別本村存在の市民間に定着してきた局であり、関係市

民の要望も強く、善後措置として、従来どおりの局か、もしくは簡易郵便局などの施設として存置してほしいとの要望にものと考

えます。

答、幌別郵便局の移転については、西口駅前に移転するが、本局は多年幌別本村存在の市民間に定着してきた局であり、関係市

民の要望も強く、善後措置として、従来どおりの局か、もしくは簡易郵便局などの施設として存置してほしいとの要望にものと考

えます。

47年度 一般会計予算



登別市の昭和47年度の予算規模は一般会計 23億1600万円 特別会計 4億3,351万3千円、計 27億4,951万3千円となり開基以来の最大の規模となりました。

これは昭和46年度の当初予算 21億6,313万8千円と比較すると、21.3%と大幅な伸率を示しています。この予算のなかには、市民からもっとも要望の多い生活環境施設や道路交通整備などのほか、不幸な人達やおとしよりの福祉面に、また環境で勉強してもらうための義務教育施設の充実などにきめこまかい配慮がなされております。ことしのまちづくりのおもな内容をおしらせします。

区分	47年度	46年度	増減
議会費	29,347	32,679	△ 3,332
総務費	1億78,391	1億70,585	7,806
民生費	3億68,978	2億76,181	92,797
衛生費	56,969	33,278	23,691
労働費	91,812	85,846	5,966
農林水産業費	97,914	1億12,504	△ 14,590
商工費	1億01,424	86,538	14,886
土木費	3億98,561	2億55,430	1億43,131
消防費	24,692	22,251	2,441
教育費	2億34,877	2億94,900	△ 60,023
災害復旧費	31,000	15,006	15,994
公債費	1億57,430	1億39,342	18,088
給与費	5億42,605	4億71,277	71,328
予備費	2,000	1,385	615
合計	23億16,000	19億97,202	3億18,798

生活環境の整備

整理された環境

と

美しいまちづくり

私たちの生活が、健康で明るく楽しいものであるためには、ますます生活環境の整備が大切です。

公園の新設、まちに緑を多くする事業などは、ますます重要になります。道路交通環境の整備とあわせて、ことし実施するおもな事業についてお知らせします。

▽中学校舗装新設事業（刈田神社横より給食センター前までの間、五六六〇m）

△市道舗装事業
登別地区（登別三号通り、登別富浦二号支線、相生通り、あわせて六八〇m）

幌別地区（東雲通り、仲通り、富士南通り、米馬東路線、春日通り、常盤通り、あわせて二千一三五m）

富岸地区（新町通り、四七〇m）

富浦地区（中央通り、三五〇m）
鷺別地区（田墓地路線、学田路線、中之通り、旭ヶ丘二号線、南通り、宮前通り、上鷺別墓地一号支線、仲之通り、学田一号支線、あわせ

て一千三八七m）

カルルス地区（東雲通り、一〇〇m）

幌別鉄南地区（鉄南地区、四五〇m）を舗装し、このほかの箇所を含めると、ことしは七千三〇〇戸を舗装、総延長二万二千八百mになります。

登別温泉地区（登別温泉通道路、四〇〇m）

カールルス地区（東雲通り、一〇〇m）を舗装、このほかの箇所を含めると、ことしは七千三〇〇戸を舗装、総延長二万二千八百mになります。

幌別浜通り、来馬東線の改良工事を行い、札内地区道路などの整備、また、昨年より継続して行っておりました第一来馬橋の架換工事と、富士二号、榎の木、小平などの公園の新設と

道路排水の改良整備・公園緑化これらの工事も計画的に進められます。

カルルス道路、幌別浜通り、来馬東線の改良工事を行い、札内地区道路などの整備、また、昨年より継続して行っておりました第一来馬橋の架換工事と、富士二号、榎の木、小平などの公園の新設と

市民の住宅難をやわらげ、少しでも良い家に安くはいっていただきために、ことしも公営住宅を四十八戸（二種二十四戸を上鷺別の千代の台団地に、一種二十四戸は幌別東団地の横）建てます。

町名地番の改正と安全対策わかりやすく均衡のとれた街づくりをする意味から、公共施設の整備はもちろん、町名地番の改正もすすめます。さらに交通安全対策、治安維持、火災予防、産業公害などの発生要因のあるものを、最少限にとどめ、市民の生命と財産を守る施策をすすめます。

緑化を進めます。さらに市街地の排水路新設に、伏古別川、徳清川の河川改修事業も行います。

公営住宅



ことし舗装される中学校通り

生活環境・教育・福祉の 27億円のまちづくり

47年度予算のなかみ

教育・文化の充実

未来に希望を

もつ人づくり

登別市の将来を担う子弟教育、
そして地域の文化を高めるための
文教施設づくりをすめます。

まず、学校施設の整備拡充のお

ものとして、

鷺別小学校屋内運動場の改築

鷺別小学校校舎の増築

幌別西小学校校舎の増築

鷺別中学校校舎の増築

幌別東小学校ブールの新設

学校校舎の營繕事業

などを実施し、プレハブ校舎およ

び不正常授業の解消をはかり、さ

らに、校舎の保安管理のために、

ざんてい的に幌別中学校に夜警員

を二人置いておりましたが、本年

度は幌別小学校、幌別西小学校、

鷺別小学校にも夜警員を配道しま

す。

つぎに、社会教育の振興とスボ

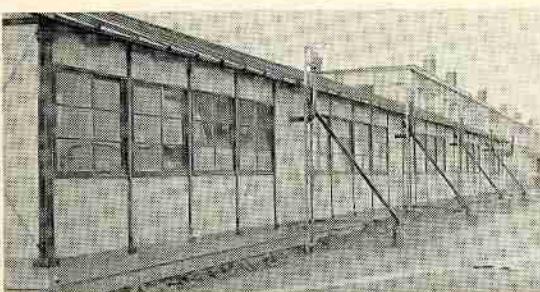
ーツの振興については、文化都市

建設の第一歩といわれて、設置が

またておりました図書館は、五

月開館の予定です。名実ともに文

化の殿堂としてふさわしい内容の
充実したものとします。



今年中にプレハブ校舎は解消します。

また、新装なった図書館前に、
市民憲章碑を建設し、崇高な登別
市民憲章の具現のために市民憲章
推進協議会を発足させております。

さらに青年や婦人の各種団体、地
域の文化向上の充実をはかるため
に、その活動費を助成します。つ
ぎにスポーツの振興として、市営
第三種陸上競技場に年次的に、ス

タンドなどを設置し、第二種陸上
競技場として整備を行ない、体育

協会、スポーツ団体にその活動費

を助成するとともに、青少年の非
行防止のため、専任の補導員をお
き、保護育成につとめます。

また、私立幼稚園に対し、教材
教具設備費の一部を助成し、登別
育英会にも基金の一部を助成しま
す。

市民の福祉向上 しよりを幸せに

不幸な人やおと

登別市における市民生活は、経
済の成長とともに年々向上し、そ

の暮らしも豊かになりつつあります。
しかし、わたしたちが幸福な

家庭と考えている蔽には、心身の
障害、老齢のために人知れず悩み

つづける人など、多くの恵まれな
人がいることを忘れてはなりません。

生きがいと幸福をもたらす
社会福祉都市の建設を目標に努力

してまいります。

まず、低所得者、身体障害者に
対しきめこまかなる法定扶助を行い、
そして

生活保護世帯水道施設助成
生活保護者交通傷害保険料負担
身体障害者登別支部補助
社会福祉協議会補助

を示しました。

以上昭和四十七年度予算の大要

について、生活環境の整備、教育、
文化の充実、市民の福祉向上、の
三つのねがいを基盤とした主な点

についてお知らせしました。

つぎに、母子家庭、幼児の福祉
対策については、都市化が進むに
つれて幼児対策が社会問題となっ
てきておりますが、登別市では、
六ヵ所の保育所を設置しており、

この内容充実のため、年次的に
備品の整備を行い、ことしは新
しく、川上地区に六十人を収容で
きる保育所を設置し、ゼロ歳児保
育をいたします。

また、不幸にして災害のため親
手当を支給しますと共に、母子家
庭のために、母子福祉相談員を配
置して、生活相談を行い、きめこ
まかな援護の手をさしのべます。

火を使う人ならできること

火の始末

火災の恐ろしさは、体験したものがなければわからないといわれています。わずか十数分であなたの家を、財産を、また命までも奪つてしまふのです。この恐ろしい火災が北海道のどこかで一日七・二件の割でおきているのです。

北海道の火災は、春の異常乾燥期にもっとも多く、さらに大火の危険性も高いことから、防火意識を高め、火災とそれによる死傷者の防止をはかるため、四月二〇日から「春の全道火災予防運動」を開催することになりました。

▽ふえている居室からの火災！

火災といえば台所といった時代もありましたが、最近の北海道の建物火災では、ストーブなどの火の不始末による居室からの出火が圧倒的に多く、火災原因の一位になつておりますので、特に火のそないようにして、寝るときは火の元を確認してから寝るようにします。

△火災は、最初の数分間が「さかいめ」！

最近の家の中は、個室化され、今まで火災の危険度が多く、合成樹脂系の新建材をはじめ、大

単なる「火の用心」ではダメです。これからは、火を使ひ器具や燃料についての科学的な知識を、おぼえることが、火災予防上大切のことです。お互い助けあつて火災を防ぎ明るく住みよい郷土をつくりましょう。

火災による死者のほとんどは、煙による窒息やガス中毒死ですので、ふだんから避難の方法をよく決めておかないと、命とりになります。

▽街から火災をなくすために！

火災は、ちょっとした不注意から発生します。一人でも不注意な人がいたらおしまいです。お互いに協力して防火意識を高めましょう。

■ いつたん逃げたら物をとりにもどらないこと。



おとなです!! こどもを事故から守るのは



横断歩道は左右をよくたしかめわたりましよう

若草小学校をモデルスクールゾーンに

重点目標、「新入学児、幼児を交通事故から守ろう」と春の交通安全運動

重点目標、「新入学児、幼児を交通事故から守ろう」と春の交通安全運動がおこなわれました。この運動は、全国的に各地でおこなわれ恒例の行事となりました

が、こどしは、小学校幼稚園、保育所を中心とした地域に、スクールゾーンを設定し、歩行者と車両の通行を切りはなして、歩行者の安全を確保しようと、

交通事故から守るために実施されました。かわい子ともを悲惨な

交通事故から守つてやるのは、おとなの責任です。

市でも、この運動を契機として、各関係者のご協力をえて、市内全域の危険箇所の交通安全全指導をおこない、特に、市内上駄別地区の若草小学校を中心とした半径五〇〇㍍の範囲を、モデルスクールゾーンとして運動期間中は、若草小学校職員、町内会役員、PTA役員、交通安全指導員、市議員が街頭に出で交通安全指導を

○子どもといっしょに

子どもに交通の知識を教えるときは、話して聞かせるより子どもといっしょに通学路を歩き、途中で実際に注意することを教えましょう。

○教えておきたい交通のきまり

車道の区別のないところは必ず道路の右端を歩く。歩道道路の右端を歩く。

▽ 交通信号を守る。

▽ 道路を横断するときは、左右の安全を確かめてから渡る。

▽ 車の直前、直後からは道路に出ないこと。

▽ 道路には急に飛び出ない。

▽ 道路で遊ばない。

学校へ行くとき、忘れるのをしたときは、あわてて引き返さないように教えましょう。また、毎朝忘れものがないか調べる習慣をつけさせましょう。

○忘れものをさせないようにならぬことを

「いってまいります……」と元気いっぱい学校へ通う子どもの姿は、大変ほほえしいものです。しかし、交通の知識が十分身につけられない子どもにとって、交通事故の危険性是非常に大きいわけです。かわい子ともを悲惨な

○できるだけ身軽に

カバンのほかにたくさん荷物を持つていると、車がきても身動きがとれず危険です。荷物はできるだけ少なくしてあげましょう。

いたましい事故をくりかえさないために、まず、親から手本を示しておけましょう。

すぐやる巡回工事班

公聴公害課を新設

機構改革にともなう人事異動が

四月一日付で発令されました。

市では四月から民生部に公害防

止対策室と公聴公害課を新設、建設

部に市民のサービス機関である巡

回工事班と緑地係、財政課に經理

係の計三係を設け、さらに五月に

オープンする図書館に総務、奉仕

の二係を新設、これによつて係長

から課長に一人、係員から係長に

八人が昇格しました。係長以上の

人事異動はつぎのとおりです。

▽総務課職員係長（理財係長）

萩原礼二、▽企画課企画係長（調

査広報係長）伊奈耕三、統計係

長（庶務係）増田厚、計算係長

（職員係）高橋俊一、▽財政課

理財係長（庶務係）三好文彬、

用度係長（教育委員会庶務係）

山崎信一、経理係長（庶務係）

長尾忠、▽税務課市民税係長（收

納係長）小紫泰次、収納係長（社

会係長）上原登志雄、▽鶯別支

所長（衛生課長）前川敏雄、溫

泉支所長（公害対策係長）長沼

進、▽市民課年金係長（管理係長）

島村周治、▽公聴公害課長（農

水産課長）阿曾幸作、公聴公害

課付（運営書記長）藤田勝美、

公害係長（計算係長）伊達鉢、

広報公聴係長（企画係長）岩倉

正明、▽衛生課長（観光商工課長）

野村仁司、衛生係長（水産係長）

広田健治、清掃係長（衛生セン

ター長）高野英明、衛生センタ

ー長（保育所長）林仙一、▽管

理課管理係長（管理係）吉田勝

年、▽土木課失業対策係長（清掃

係長）山田修、▽建築課建築指

導係長（用度係長）熊谷祐二、

▽都市計画課公園緑地係長（観光

係長）伊藤晴一、▽巡回工事班

長（失業対策係長）緑重雄、▽

農水産課長（農業委員会事務局長）

進藤七郎、水産係長（業務係）

原田機、▽観光商工課長（市民

税係長）玉手信行、兼観光係長

（公害対策係長）長沼進、▽福

祉事務所社会係長（調査広報係）

大塙正紀、保育所長（年金係長）

久保光国、▽会計室審査係長（温

泉支所）和田哲也、▽監査委員

事務局長（温泉支所長）阿部道

夫、▽運営書記長（水道部業務課

長）倉西力、▽農業委員会事務

局長（鶯別支所長）吉田精一、

二、冬期間、積雪や凍結のために

水がたまりやすい。

四、濾水の発見がおくれる。

五、検針に時間がかかる。

率が低い。

という地下式メータの欠点を解

消するためであり、市では四年前

見やすい地上水道メーター

あなたの協力を

現在、登別市の給水戸数は約一

万一千〇〇〇戸ですが、このうち半

数以上の六千二〇〇戸が旧式の地

下式メータを使用しております。

この地下式メーターは、今年中に

全部地上式（遠隔指示式）メーター

に取替えることになりました。

取替えるおもな理由は

一、地下にあるため、土砂やどろ

水がたまりやすい。

二、冬期間、積雪や凍結のために

検針できない。

三、使用量が使用者にわかりにく

い。

四、濾水の発見がおくれる。

五、検針に時間がかかる。

率が低い。

という地下式メータの欠点を解

消するためであり、市では四年前

から地上式（遠隔指示式）メーターを採用いたしております。

このメータは

道内の各市でも年々とり入れられて

おりまして、住民

からも好評です。

メータの取替費用は一般家庭用十

三ミリのメータ

の場合、九千五

〇〇円ですが、市

が五千八〇〇円を負担いたします

から、水道所有者は三千七〇〇円

を負担していただければよいこと

になります。

取替工事は、お店やさんなどが

使うばかりを定期的に取替るのと

同じように計量法という法律によ

つて、水道のメータも取替えな

ければならないことになつております。

今年は六月から初まり九月

までに終えるよう取替工事を計

画しておりますので、このことで

市の指定業者がお宅に伺つたとき、

また、水道部から取替費用の納入

通知書が届きましたときは、どう

ぞよろしくご協力をねがひいた

します。何かの都合により一時

に納入できない方は、ご相談に応

じますので、水道部工務課へご連

絡ください。登別市の水道業務の

円滑な運営をはかるためにも何分

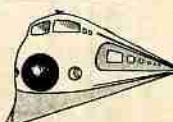
のご協力をねがひいたします。

市の人口

2月末現在

総人口	47,352	(54歳)
男	23,722	(67歳)
女	23,630	(13歳)
世帯数	13,375	(27歳)
() 内は先月との増減		

みんなの力で 登別回り新幹線 を誘致しよう



市民交通傷害保険に 加入しましょう

1ヶ月40円で交通事故を補償します
手続きは市役所公害係か各支所で

広報 のぼりべつ あしらせ

発行 47. 4. 15 No. 2

指定業者名	住所	連絡先
株式会社青木組	鷲別町72番地	(6)7557 室蘭(4)5655
株式会社室蘭ブロック建設	上鷲別町58-14番地	(6)7334 室蘭(4)2914
有限会社荒川設備	富岸町2の21番地	(6)7138
磯松建設	来馬町131番地	(5)3271
興和工業株式会社	幌別町88の3番地	(5)2831

未来をつくる青少年の
健全な夢の育つ
まちをつくりましょう

登別市民憲章



水道給水工事と 修繕工事は指定業者へ

各家庭の上水道給水工事と修繕工事は、いまままで市水道部で直接受付けしておりましたが、ことし四月からぎのように変更になります。

ますので、ご協力くださるようお願いいたします。
お願いいたします。
・給水工事（新設、増設、改造、撤去など）は、

北海道拓殖銀行、北海道銀行、北洋相互銀行、北海道相互銀行、室蘭信用金庫、室蘭商工信用組合

融資条件

毎年実施しております中小企業者に対する「年度末金融」を、今年も受付を行なっております。
この年度末金融は、遊興娯楽事業者を除く中小企業および中小企業協同組合法に基づく組合であれば融資の対象となりますので、期間内に取扱い金融機関へ申込みください。

取扱金融機関

融資金額——企業者三百万円以内（特に必要と認める場合五百萬円以内）組合一千万円以内（転貸の場合二千万円以内）
資金使途——運転資金
融資期間——一年以内
融資利率——各種取扱金融機関の利率によります。
担保——原則として担保を必要とします。

信用保証

すべて北海道信用保証協会の保証付となります。

市税は遅れず
自分で窓口へ！

4月下旬の予防接種

4月下旬の予防接種を日程表どおりおこないますが、つぎのことについて注意して受けるようにしてください。

- ①中央公民館は、来馬地区の方を対象とします。
- ②中央公民館は、来馬地区外（幌別、川上、千歳、範山、札内地区）の方を対象とします。
- 予防接種を受けるときは、必ず質問表（問診票）を、受けつけに出してください。
- 母子手帳は必ず、持参してください。
- 乳幼児の場合は、保護者が、同行するようにしてください。

場所	時 間	種 痘	三種混合
		検 診	2 回
ひまわり園	1:00~1:30	4月18日	4月25日
鷲別公民館	2:00~2:30	4月18日	4月25日
富浜児童館	1:00~1:30	4月20日	4月27日
①中央公民館	12:30~1:00	4月19日	4月26日
②中央公民館	12:30~1:00	4月20日	4月27日
登民会館	1:00~1:30	4月21日	4月28日
温泉支所	2:00~2:30	4月21日	4月28日

申込みは四月二十八日まで 年度末金融をどうぞ

